



平成25年10月1日
株式会社 中国銀行

タブレット端末の導入について

当行では、資産運用営業の強化、渉外活動の効率化を図るため、本部ならびに国内全営業店にタブレット端末を導入します。

タブレット端末の導入により、お客さまとのコミュニケーションツールとして「各種商品、サービス、キャンペーン、投資信託などのタイムリーな情報提供」や「お客さまのニーズにあった商品提案、きめ細かなアフターフォロー」ができるようになります。

また営業店において、ロビーでの待ち時間を快適に過ごしていただくために、公衆無線LANを利用した高速インターネット通信環境を提供いたします。

1. タブレット端末の導入内容

- (1) 導入店舗： 国内全営業店（160か店、主に資産運用担当者が使用します）
本部渉外担当部署
- (2) 導入台数： 580台（端末種類:iPad(Wi-Fi+Cellularモデル)）
iPadは、Apple Inc.の商標です。
- (3) 導入時期： 平成25年10月～12月にかけて順次導入します。

2. タブレット端末の主な機能

機能種類	機能概要
情報提供機能	・世界のマーケット情報や投資信託情報の閲覧 ・個別企業の株価やニュースを含むリアルタイムマーケット情報の閲覧（48台のみ）
ファイル連携機能	・リーフレット、動画などの閲覧
情報検索機能	・インターネットのWebサイトの閲覧

3. Wi-Fiスポットの設置

タブレット端末の導入にあわせ、お客さまにより高速で快適なモバイルインターネット環境を提供するため、店舗内（一部店舗を除く）にソフトバンクモバイル 株式会社の【公衆無線LANサービス】「ソフトバンクWi-Fiスポット」を平成25年10月から順次設置します。

Wi-Fiスポット設置済みの店舗におきましては、ステッカーを掲示します。

Wi-Fiは、Wi-Fi Allianceの登録商標です。

以上